



# しおかぜ



5月26日(日)開祖デーとして、塩竈道院と仙台杜都道院で特別養護老人ホーム「清楽苑」を訪問し、「おじいちゃん」「おばあちゃん」と遊んでくる行事で、道院設立当初より実施してきたものです。

## 特別養護老人ホーム清楽苑訪問



当日、「清楽苑」訪問の後は、道場で昼食をとり、午後は、特別稽古を予定しておりますのでご協力をお願い致します。

## 楽しかったね！

ゴールデンウィーク前の4月28日(日)特別稽古を開催しました。特別稽古の後は、道院宅の庭で、毎年恒例のバーベキューを開催しました。前日までの悪天候も回復し、

少々風はあったものの快晴のもと開催となりました。

据え付けの炉でタン・カルビ・焼きそば等で楽しい一時を過ごしました。参加いただいた拳士の皆様、お疲れ様でした。

## 本山公認研修会を開催します

7月13日(土)と14日(日)の両日、塩竈道院専有道場に於いて、「本山公認宮城教区研修会」を開催します。案内については、後日、配布致しますので宜しく申し上げます。

## 大澤隆 管長メッセージ

2019年5月1日発信

## 宗道臣デー月間を通して成長していく



5月、新元号「令和」の幕開けです。「平成」の世から引き継いだものをさらに発展させ、物心ともに平和で豊かな理想境となるよう共に励んでまいりましょう。さて、今月は開祖宗道臣少林寺拳法初

## 本山の開祖像と大雁塔



今後の予定

- ◎ 5月24日(金) 18:00から 塩竈教区昇級試験・僧階取得のための勉強会(塩竈道院専有道場 研修室)
- ◎ 5月26日(日) 10:30から 開祖デー特別養護老人ホーム訪問・特別稽古(清楽苑・塩竈道院専有道場)
- ◎ 6月21日(日) 18:00から 塩竈教区昇級試験・僧階取得のための勉強会(塩竈道院専有道場 研修室)
- ◎ 7月13日(土) 09:00~14日(日)12:30 宮城教区主催 本山認定研修会(塩竈道院専有道場・研修室)



2019.05.12 仙台市大会に集まった拳士で

代師家の命日、5月12日の開祖忌があります。本山を始め全国の道院や教区において開祖忌法要が執り行われますね。そして5月は宗道臣デー月間でもあります。私達が道場において、教えと技法の精進により得たものを社会という場で実践する機会でもあります。

私達の修行は道場だけではありません。広く言えば日常生活そのものが修行となります。特に宗道臣デーにおいては、個人レベルで実践するのではなく、仲間達と共に社会に目を向け、社会奉仕活動に取り組みます。その取り組みの中ではたくさん

「気づき」が得られることでしょう。清掃活動を例とすれば、ただその場所をきれいにするのではなく、その場所がなぜゴミでいっぱいになるのか、次にそうならないようにするために私達にできることは何かと考えるようになると思います。

私達の身近にはそのような「気づき」の機会がたくさん転がっています。その「気づき」を自己の成長につなげられるようになればそれはその人にとって宝物になります。その宝物に気づけるよう、私達は日々の修練から感性を磨いているのです。

この宗道臣デー月間が終わるころには、ひと周りもふた周りも成長できるよう取り組んでまいります。それが「自己確立」「自他共楽」の教えを遺された開祖が一番微笑むことでしょう。さあ、身心を磨き、その力と愛で社会に対し貢献していきましょう。ご活躍を祈ります。

**中国古典 紹介**

「備えを以つて時を待ち、時を以つて事を興す」を掲載 『管子』

どんな仕事でも、十分な準備をもつてとりかからなければ、成功はおぼつかない。また、せっかくな万全の準備をととのえても、良いタイミングをとらえて始めなければ、失敗を免れない。それを語ったのが、『管子』の

ことばである。訳せば、「周到な準備をととのえて好機の到来を待つ。好機到来と見るや、ただちに行動を開始する」となる。

『管子』に言わせれば、むかしから、すぐれたリーダーはみんなこのように行動した、だからすばらしい成功を収めたのだという。たしかに、その通りであるにちがいない。

ここで肝心なのは、「待つ」ということである。しかも、ただ漫然と待つのではない。十分な準備をととのえながら待つのである。これは、個人の処世にも当てはまろう。人生には、必ず一度や二度の出番が回ってくる。その出番に備えて、ふだんから十分に力をたくわえておきたい。



2019.04.28 特別稽古後のバーベキューで